

2022年度

中等部第1回

社会

令和4年2月1日実施

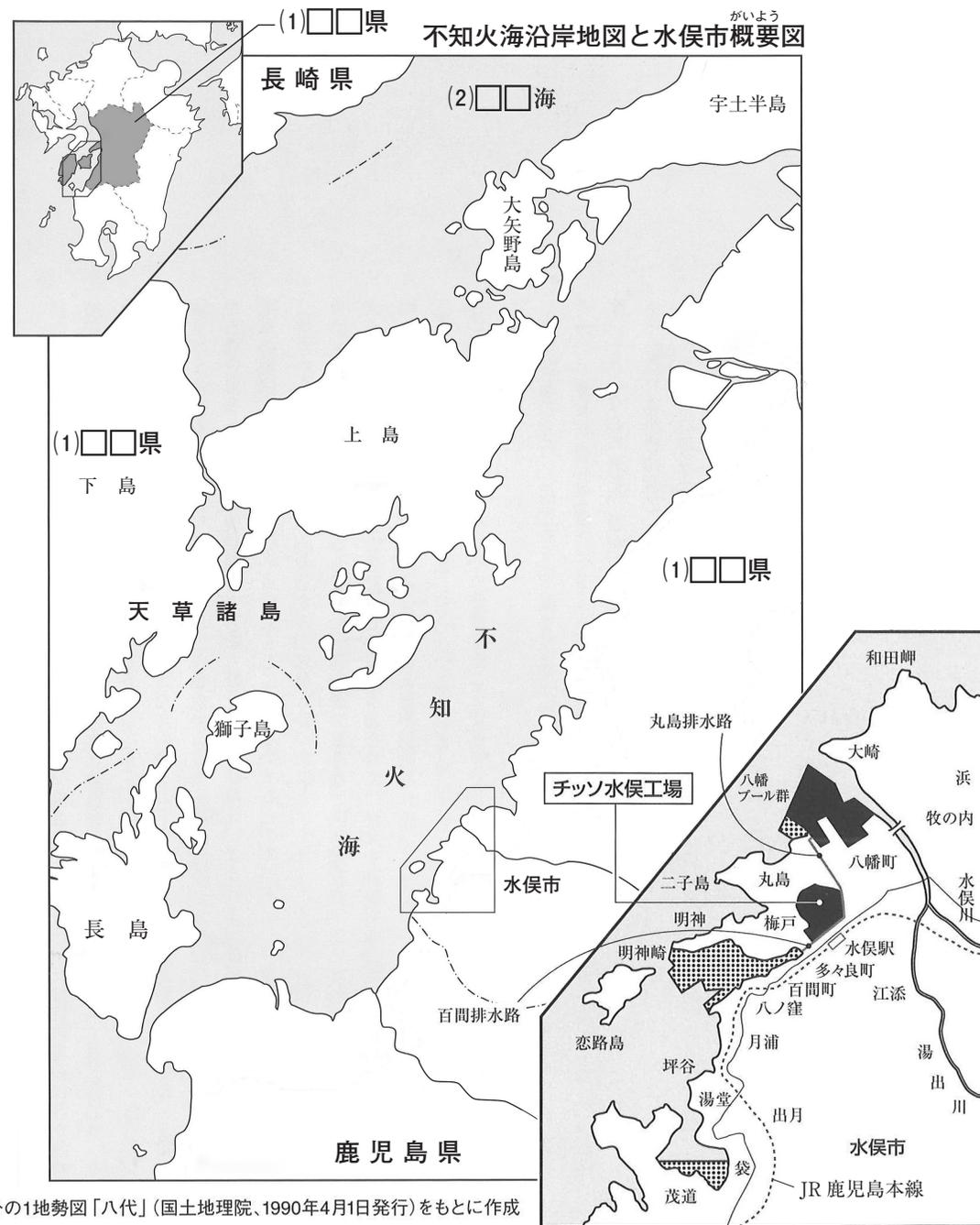
40分

〔受験上の注意〕

1. 問題は15ページまでです。
2. 解答時間は40分です。
3. 解答用紙はこの冊子の最後にあります。キリトリ線より切りはなしてください。
解答は解答用紙の所定のところに記入してください。
4. 問題用紙・解答用紙に、受験番号・氏名を記入してください。
5. 答えはすべて解答欄^{らん}に記入してください。なお、漢字で書くべきところは漢字で書いてください。

受験番号	氏名

はじめに



20万分の1地勢図「八代」(国土地理院、1990年4月1日発行)をもとに作成

▨は埋め立て地

(水俣フォーラム『水俣展 MINAMATA Exhibition』)

(1)□□県南西部から鹿児島県北西部にかけて、九州本土とそこから伸びた宇土半島、天草諸島の島々、鹿児島県長島などに囲まれた内海を、不知火海(八代海)といいます。北は(2)□□海、南は東シナ海と細い水路でつながり、入り江に富んだ、美しい風景が広がっています。このうち、(1)□□県水俣のあたりの海には、たくさんの魚が産卵や休息のために集まり、遠浅の海辺ではアサリやハマグリなどの貝類

がよくとれました。地元の人たちは、不知火海を「魚湧く海」と呼び、たくさんの魚や貝類などをとって食べ、生活していました。

この豊かな海に、チッソ水俣工場が有害なメチル(3)□□を含んだ工場排水を流したことから、魚や貝類などが汚染され、それを食べたネコやトリ、さらに人間が次々と(3)□□中毒になりました。1956年5月1日に、チッソ付属病院の細川一院長が、(1)□□県水俣保健所に人間の症状についてはじめて報告し、翌年に「水俣病」と名付けられました。当時は、原因不明の「奇病」とされ、病気になった人たちはさまざまな症状だけでなく、伝染病かもしれないと考えた地域の住民から差別され、原因企業のチッソや行政の冷たい対応にも苦しめられました。そうした患者たちの姿を目の当たりにして、さまざまな思いから患者たちと向き合い続けた人たちがいます。そのうちの3人をご紹介します。

1. 医師 原田正純さん (1934～2012)

(1)□□県水俣市にチッソの工場ができたのは、(4)□□戦争が終わってから3年後の1908年でした。その2年前に隣り町に水力発電所ができて、余った電力を利用して近くに化学肥料をつくる工場を建てる計画が持ち上がりました。当時の水俣は、林業や製塩業、漁業が中心の小さな村でしたが、工場を建てる土地を安く提供して、誘致しました。この時、水俣湾に面した百間港も整備されました。



チッソ水俣工場は、1932年から塩化ビニールやプラスチックなどの原料であるアセトアルデヒドの生産を始めました。1945年8月の敗戦で、日本経済はどん底まで落ち込みましたが、やがて経済が復興してくるとアセトアルデヒドの生産量も増えていき、(5)□□□□□□の時代が始まった1955年には1万トン、1960年には4万5000トン以上に達し、国内の生産量の3分の1から4分の1を占めました。チッソが大きな会社になるにつれて水俣市の人口も増え、町は栄えていきました。ところが、このアセトアルデヒドをつくる過程でメチル(3)□□が発生していたのです。チッソは、百間港の排水口からそのまま流し続けました。

1956年11月、(1)□□大学医学部の研究班は、チッソの工場排水で汚染された魚介類を食べたことから「奇病」が発生したのではないかと報告し、1959年にはメチル(3)□□が原因であることを突きとめました。(1)□□県は、水俣湾の魚をとったり食べたりすることを禁止するよう、厚生省（現在の厚生労働省）に求めましたが、明らかな証拠はないとして対応しませんでした。またチッソは、1959年にチッソ付属病院の実験により工場排水が原因であるとわかった後も、そのこと

を隠して1968年まで工場排水を流し続けました。しかも1958年からは、百間港の北にあった水俣川河口の八幡プール（工場で出た廃棄物を埋めた海面プール）から工場排水を海へ流すことにしたため、不知火海一帯に汚染が広がりました。病気になった人たちには、わずかな金額の見舞い金を支払うかわりに、今後新たな事実がわかっても補償は求めないよう約束させました。

医師の原田正純さんが初めて水俣を訪れたのは、1961年の夏でした。1934年に鹿児島県薩摩町（現在の薩摩郡さつま町）で生まれた原田さんは、1953年に(1)□□大学理科乙類（医学進学課程）へ入学し、大学院では神経精神医学教室に所属していました。原田さんたちは水俣市立病院で患者の診察にあたっていました。市役所の呼び出しに応じない患者がいると聞き、家を訪ねました。しかし、「自分たちのことがテレビや新聞で報じられると、魚が売れなくなって困る」「これまでに何度も診てもらったが治らない」と言って、診察を拒否されました。どの家も貧しい生活を送っていました。原田さんは、「治らない病気を前にした時、医者は何をすべきなのか」を考えたそうです。

また、ある漁師の家を通りかかった時に、2人の兄弟を見かけました。2人とも全く同じ症状でしたが、水俣病の公式確認後に産まれた弟は魚を食べていないから水俣病ではないと医師から診断されていました。当時の医学では、胎盤（母親の胎内で胎児とへその緒でつながった器官）は毒物を通さないと考えられていました。しかし、これは間違いなのではないかと考えた原田さんは、へその緒を調べてメチル(3)□□が胎盤を通過していたことを明らかにしました。このように、母親の胎内で(3)□□中毒になることを「胎児性水俣病」といいます。胎児性水俣病の子どもを「宝子」と呼び、大切に育てている家族の姿に、原田さんは逆に励まされ多くのことを学びました。「現場に行ってみて実際に見た。この、見たということが私の人生を変えた」と、原田さんは述べています。「見てしまった者の責任」として、原田さんは終生、水俣病をはじめ国内外で公害などで苦しむ人たちの治療や、同じ過ちが繰り返されないよう活動を続けました。

2. 作家 石牟礼道子さん (1927～2018)

石牟礼道子さんは、1927年に(1)□□県天草市で生まれ、生後3ヶ月の時に水俣へ移住しました。水俣実務学校（現在の(1)□□県立水俣高等学校）に通っていたころから詩や短歌を詠むようになり、1943年に国民学校（現在の小学校）の先生になりました。1958年には、日本最大の(6)□□炭田をはじめとする炭坑で働く人たちに詩を届けることを目的とした雑誌『サークル村』に参



加し、作品を発表するようになりました。

このころ、石牟礼さんの子どもが水俣市立病院に入院した時、隔離された病棟に入院していた水俣病の患者を見かけました。水俣病の症状はさまざまですが、体内に入ったメチル(3)□□は、おもに脳など神経系を侵し、手足がしびれ震える、視野が狭くなる、耳鳴りがして耳が聞こえにくい、言葉をはっきりと話すことができない、などの症状を引きおこします。水俣病が公式確認されたころには、発病から1ヶ月以内に亡くなる重症者も出ました。また、見た目にはわからなくても、頭痛や疲れやすい、においや味がわかりにくい、物忘れがひどいなどの症状を抱えた患者もいます。

石牟礼さんは、「何か重大なことが起きている」と感じ、「気にかかっていたら、それを見届けたい」という思いで、患者の家をまわり、患者の声に耳を傾けました。そして、水俣病で亡くなった人や、症状が重く自分の苦しみを語るができない患者の代わりに、声にならない思いを文学作品で伝えようとした。こうして書かれたのが、『苦海浄土』をはじめとする作品です。また、石牟礼さんはよく、「悶えてなりとも加勢せんば」と口にしました。これは、「何もできないけれど、共に悩み苦しむ、闘うことで力になろう」という気持ちを表した言葉です。石牟礼さんは、水俣病の原因をつくったチツソと、患者ではなく企業や日本の経済発展を優先させた国と、たたかう患者たちを支援しました。

1965年6月、新潟県の(7)□□□川流域でメチル(3)□□の中毒患者が7人発生し、うち2人が死亡したことが発表されました。(7)□□□川の上流にあった昭和電工の工場排水が原因ではないかとされましたが、昭和電工は認めなかったため、1967年に裁判が起こされました。その2ヶ月後、ようやくこうした被害を防ぐために(8)□□□□□法ができました。翌年にチツソ水俣工場はアセトアルデヒドの製造をやめ、それから8日後に国は水俣病を公害病と初めて認めました。これをうけて、(1)□□県の水俣病患者とその家族もチツソを相手に裁判を始めました(水俣病第1次訴訟)。石牟礼さんたちは、水俣病対策市民会議(現在の水俣病市民会議)を立ち上げて応援しました。1973年、(1)□□地方裁判所で原告勝訴の判決が出され、チツソは責任を認めて慰謝料を支払いました。

3. 写真家 ユージン・スミスさん ((9)□□□□~1978)

水俣病が公式確認されてから、多くの人たちが新聞やテレビ、写真、映画などで、苦しむ患者たちのようすを伝えました。その一人が、写真家のウィリアム・ユージン・スミスさんです。ユージンさんは、第1次世界大戦が終わ



った(9)□□□□年にアメリカ合衆国のカンザス州で生まれました。お父さんは小麦を扱う商人で、お母さんはアメリカ先住民の血をひいていました。写真家を目指していたお母さんからカメラをもらったことをきっかけに、ユージンさんは写真に興味を持ち、報道写真のカメラマンとして働くようになりました。

1939年9月にヨーロッパで第2次世界大戦が始まり、1941年12月にはアジア・太平洋戦争がおきました。戦争のようすを伝えるために、多くの写真家が戦地へ行きましたが、ユージンさんも日本軍とアメリカ軍が戦う戦場で写真を撮り続けました。1945年3月末に(10)□□県の慶良間諸島へアメリカ軍が上陸して始まった(10)□□戦で、ユージンさんの目の前で大砲の砲弾が炸裂し、大ケガをしました。何度も手術を受け、雑誌カメラマンとして復帰できたのは、戦争が終わった後の1947年のことでした。ユージンさんは、これからは戦いではなく人間の内面に踏み込んだ写真を撮ろうと決意しました。

1971年、ユージンさんは初めて水俣を訪れました。日本で写真展を開く話が持ち上がり、その時に水俣のことを知ったのがきっかけでした。日本で結婚したアイリーン・美緒子・スミスさんと一緒に水俣の各地をまわり、患者をはじめ多くの人から話を聞き、写真を撮りました。後にユージンさんは、「水俣では、医学とそれをめぐる人たちの物語がある。産業とそれをめぐる人たちの物語がある。そして、きびしい状況のなかでも、希望を失わず、たくましく生きる人たちがいる。水俣には、自分が追いついてきたテーマのすべてがある」と述べています。

ユージンさんが水俣を訪れたころ、患者たちの闘いは激しさを増していました。症状があるにも関わらず、水俣病と認定されない人たちが、国やチツソに救済を求めているのです。環境庁(現在の環境省)が発足した1971年12月には、東京のチツソ本社前で、患者たちによる抗議の座り込みが始まりました。そのようすを撮影するために、ユージンさんたちも東京へ行きました。千葉県市原市のチツソ五井工場では、話し合いのために訪れた患者たちをチツソ従業員が追い出しにかかりました。この時、カメラを構えていたユージンさんは、コンクリートの床にたたきつけられ、門の外に引きずり出されて大ケガをしました。

ユージンさんが撮った写真は、1972年にアメリカの雑誌『ライフ』や日本の『アサヒカメラ』に掲載されました。翌年には、水俣病と認定されていなかった患者たちによる裁判(水俣病第2次訴訟)が始まりました。五井工場でケガをした後もユージンさんたちは撮影を続けていましたが、ユージンさんの体調が悪くなったため、1974年11月に水俣を去り、アメリカへ帰国しました。翌年5月、写真集『MINAMATA(水俣)』がアメリカで出版されて、大きな反響を呼びました。

一方、1972年6月には、(11)□□□□□の首都ストックホルムで、環境問

題について取り上げた初の大きな国際会議である、第1回国際連合人間環境会議が開催^{かいさい}されました。「かけがえのない地球」を合言葉に、113カ国が参加しました。ユージンさんの写真集に載^のせられていた胎児性水俣病の患者の坂本しのぶさんたちも出席し、(3)□□による被害の恐ろしさを世界へ訴えました。

(3)□□による健康被害や環境問題を解決するために「(3)□□に関する水俣条約」が採択されたのは、2013年10月のことです。2017年8月に発効しましたが、(3)□□による環境汚染は今も世界各地で起きています。2019年に世界で亡くなった人の6人に1人にあたる900万人以上は環境汚染が原因で、その約9割は貧しい国の住民や先進国の貧しい人々であるという報告もあります。2021年9月には、アメリカで製作された映画『MINAMATA—ミナマター』が日本で公開され、主人公のユージンさんの役を俳優のジョニー・デップさんが演じました。

おわりに

船と船をつなぐことや、他の人と協力して物事をおこなうことを、「もやい」といいます。地域の人々の関係、自然と人の関係が壊^{こわ}されてしまった水俣では、水俣病と向き合い、地域の再生を目指す「もやい直し」が続けられています。

チッソ工場は、1932年から1968年までの36年間、メチル(3)□□を含んだ排水を不知火海へ流し続けました。水俣湾にたまった(3)□□の量は、70～150トン、あるいはそれ以上ともいわれています。1977年に(1)□□県は、海底のメチル(3)□□を含んだヘドロを取り除いて護岸の内側に封じ込める工事を始め、1990年に終わりました。約58.2ヘクタール（東京ドーム約13.5個分）におよぶ埋立地は、現在、公園として整備されています。また、1974年から1997年までの間、水俣湾内から汚染した魚が出て行かないように仕切網を設置して、汚染した魚を取り除きました。1997年には「安全宣言」が出されましたが、地震などで崩れないよう、(1)□□県が監視を続けています。

このように「海の再生」は進められましたが、「命の問題」は今だ解決していません。1977年に環境庁が、水俣病の認定基準を厳しくしたため、水俣病であることを認めるよう求める裁判が相次ぎました。1995年、当時の^{むらやまとみいち}村山富市内閣^せは、一定の症状がある患者にはチッソが医療費などを支払うことなどを決めました。2009年には、2004年に国の責任を認める最高裁判所の判決が出されたことをうけて、水俣病被害者救済特別措置法が制定されました。これにより、それまで水俣病とは認められなかった患者にも一時金が支給されることになりましたが、対象とする地域を限定し、複数の症状があることを条件としました。別の地域に住んでいた場合には、汚染した魚を食べたことを自分で証明しなくてはならず、感覚障

害だけでは認められませんでした。

水俣病の公式確認から何度も、水俣病かどうかの線引きをめぐり、被害を受けた人たちがさらに苦しめられてきました。2021年8月末現在の(1)□□県と鹿児島県の発表によると、水俣病に認定された患者は約2283人ですが、申請したものの認められなかった人が1万7442人、申請の結果を待っている人は1414人います。さらに、感覚障害があることを証明されていても、水俣病とは認定されていない人は約7万人おり、このなかには現在、裁判をおこしている人たちもいます。

命とくらし、豊かな自然を奪^{うば}った水俣病をめぐる問題は、今も終わってはいないのです。

おもな参考文献

高峰武『水俣病を知っていますか』岩波ブックレット No.948

原田正純『水俣病』『水俣病は終わっていない』岩波新書

石牟礼道子『苦海浄土 わが水俣病』講談社文庫

W. ユージン・スミス、アイリーン M. スミス『写真集 水俣 MINAMATA』

土方正志『ユージン・スミス 楽園へのあゆみ』偕成社

*本文中の写真は、下記のホームページから転載させていただいた

原田正純さん 「朝日新聞デジタル」2012年6月12日

石牟礼道子さん 「西日本新聞（デジタル版）」2018年2月19日

ユージン・スミスさん 「朝日新聞デジタル」2021年10月1日

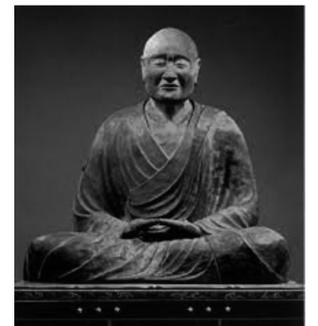
問1 文章中の空欄(1)～(11)に入る語句・数字を答えなさい。□内に1字とする。漢字で書くべき語句は漢字で答えること。

問2 下線部⑥は、古くから東アジアの国々の交流の舞台となっていました。このことについて、(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 右の僧は、8世紀に中国大陸から渡ってきました。

①この僧を、漢字で答えなさい。

②このころ、日本の使節が中国大陸へ渡る時には、4隻^{せき}の船に分かれて行きました。その理由を説明しなさい。



(2) 1392年に朝鮮半島を統一した国から大量に輸入し、戦国時代には日本でも生産されるようになった貿易品を、漢字で答えなさい。

(3) 15世紀から16世紀にかけて、この海域や東南アジア各地の産物を結びつけて貿易をおこなった国があります。

- ①この国の名前を、漢字2字で答えなさい。
- ②この国は1879年に滅びました。なぜ滅びたのか、理由を説明しなさい。

問3 下線部㉑について、次の(1)(2)の問いに答えなさい。

(1) このような海岸地形を何といいますか。解答欄にあわせて答えなさい。

(2) このような海岸は、日本の各地で見られます。これらの海岸について、次の①②の問いに答えなさい。

- ①こうした地形の海岸には、古くから港がつくられました。その理由を、2つあげなさい。
- ②このような地形を持つ三陸海岸では、養殖漁業がさかんです。三陸海岸で養殖されていないものを、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。
ア. わかめ イ. かき ウ. 真珠 エ. ホタテ

問4 下線部㉒について、不知火海と同じように、日本のさまざまな海岸で古くから漁業がおこなわれていました。次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 710年から784年まで都が置かれていた場所からは、国に納められた海産物の名前を記した、右のような木の荷札がたくさん見つかっています。

- ①右のような木の荷札を何といいますか。漢字で答えなさい。
- ②木の荷札に記されている海産物は、税として納められました。空欄□に入る税の名前を答えなさい。□内に1字とする。

(2) 江戸時代には、現在の千葉県の□□□□浜で地引き網によるイワシ漁がさかんでした。

- ①設問文中の空欄に入る語句を答えなさい。□内に1字とする。



②江戸時代には、イワシは食べる以外に、どのようなことに使われましたか。1つあげなさい。

(3) 現在、漁業に従事している人の数は減少しています。漁業を含めた第1次産業に従事している人が、労働力人口(15歳以上の働いている人などの人口)に占める割合(2020年)として正しいものを、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 約1% イ. 約3% ウ. 約7% エ. 約9%

問5 下の史料は、下線部㉓に関する日本国憲法の条文の一部です。これらの条文について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

第65条 行政権は、内閣に属する。

第66条 内閣は、法律の定めるところにより、その首長たる内閣総理大臣及びその他の①□□大臣でこれを組織する。

2 内閣総理大臣その他の①□□大臣は、②□□でなければならない。

3 内閣は、行政権の行使について、国会に対し連帯して責任を負ふ。

第73条 内閣は、他の一般行政事務の外、左の事務を行ふ。

1 法律を誠実に執行し、①□□を総理すること。

2 ③□□関係を処理すること。

3 条約を締結すること。但し、事前に、時宜によつては事後に、国会の承認を経ることを必要とする。

4 法律の定める基準に従ひ、官吏に関する事務を掌理すること。

5 ④□□を作成して国会に提出すること。

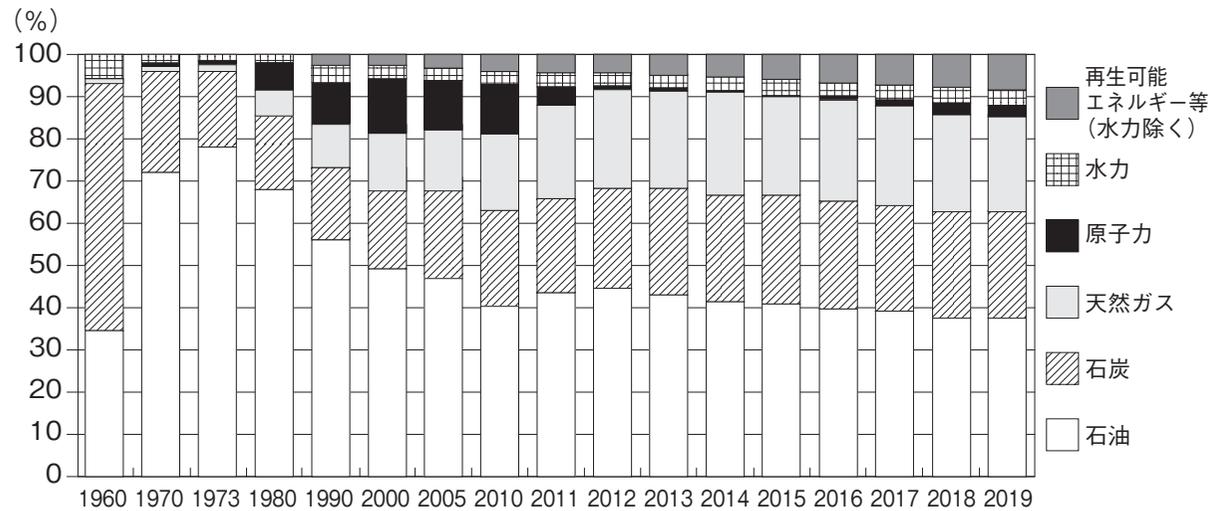
6 この憲法及び法律の規定を実施するために、政令を制定すること。

(1) 条文中の空欄①～④に入る語句を答えなさい。□内に1字とする。

(2) 下線部について、衆議院のみが内閣に対しておこなえることを、1つあげなさい。

(3) 日本国憲法の第53条には、いずれかの議院の総議員の4分の1以上の要求があった場合、内閣は国会を開かなければならないことになっています。こうした場合に開かれる国会を何といいますか。漢字で答えなさい。

問6 下線部㊸について、下のグラフと表は、日本のエネルギー供給の内訳とエネルギー自給率の推移を示したものです。このグラフと表を見て、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。



年度	1960	1970	1973	1980	1990	2000	2005	2010
エネルギー自給率(%)	58.1	15.3	9.2	12.6	17.0	20.3	19.6	20.2

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
エネルギー自給率(%)	11.5	6.7	6.5	6.3	7.3	8.1	9.4	11.7	12.1

(経済産業省 資源エネルギー庁「令和二年度エネルギーに関する年次報告(エネルギー白書2021)」)

(1) 1960年から1970年にかけて、エネルギー自給率が大きく下がったのはなぜですか。その理由を、グラフを見ながら説明しなさい。

(2) 2011年から2012年にかけて、原子力エネルギーの供給量が大きく減ったのはなぜですか。その理由を述べなさい。

(3) 水力を除いた再生可能エネルギーなどのうち、最もエネルギー供給量が多いものを、次のなかから選び、記号で答えなさい。

ア. 地熱 イ. 太陽光 ウ. バイオマス エ. 風力

問7 下線部㊸について、次の(1)(2)の問いに答えなさい。

(1) このころ、きびしい経済状況を背景に、労働運動が高まりました。賃金を上げることや働く条件を良くするよう求めて、働くことを拒否して抗議することを何といいますか。カタカナ5字で答えなさい。

(2) 1951年になると、鉱工業生産額が戦前の水準を超えました。その原因となった、前年におきた出来事を、漢字で答えなさい。

問8 下線部㊸について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 6世紀ころ、当時の大和王権と関係が深かったある国から医学が伝えられたといわれています。ある国の名前を、漢字で答えなさい。

(2) 8世紀に天然痘などの病気が流行すると、724年に即位した天皇は仏教の力で災いを取り除こうとしました。この天皇を、漢字で答えなさい。

(3) 江戸幕府の8代将軍が、キリスト教に関係のない西洋の書物を輸入してもよいことにしてから、日本で本格的に西洋の医学が学ばれるようになりました。

①この将軍を、漢字で答えなさい。

②このころ西洋の学問は、ある国の名前をとって「蘭学」と呼ばれました。「蘭」が指す国の名前を、カタカナで答えなさい。

問9 下線部㉔について、下のア～ウの新聞記事に書かれた出来事を、起きた順番に並べ替えて、記号で答えなさい。



問10 下線部㉕について、『苦海浄土』が出版されたのと同じころ、明治から大正時代にかけて長野県諏訪地方の製糸工場働く□□たちの苦しい姿を描いた『あゝ野麦峠』が発表されました。□に入る語句を答えなさい。□内に1字とする。

問11 下線部㉖の県は、米づくりが盛んです。右の表は、米の生産量が多い都道府県（2020年）を示したものです。次の（1）（2）の問いに答えなさい。

1位	新潟県
2位	北海道
3位	()
4位	山形県
5位	宮城県

- (1) 空欄に入る都道府県名を、漢字で答えなさい。
- (2) 新潟県で生産される水稻のうち、最も作付面積が多い品種を、次のなかから選び、記号で答えなさい。
- ア. コシヒカリ イ. こしいぶき ウ. 新之介 エ. ミルキークイーン

問12 下線部㉗について、アメリカと日本の関係について述べた文章として間違っているものを、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 1854年に、日米和親条約を結び、下田と箱館（現在の函館）を開港した。
- イ. 1905年に、アメリカの大統領が仲介して、清国と講和条約が結ばれた。
- ウ. 1945年8月6日に広島、8月9日には長崎に原子爆弾が投下された。
- エ. 1951年に結ばれた日米安全保障条約は、1960年に改められた。

問13 下線部㉘について、日本にも、日本列島の北部、とりわけ現在の北海道で生活し、固有の文化を発展させてきた先住民がいます。この先住民の歴史や文化について、次の（1）（2）の問いに答えなさい。

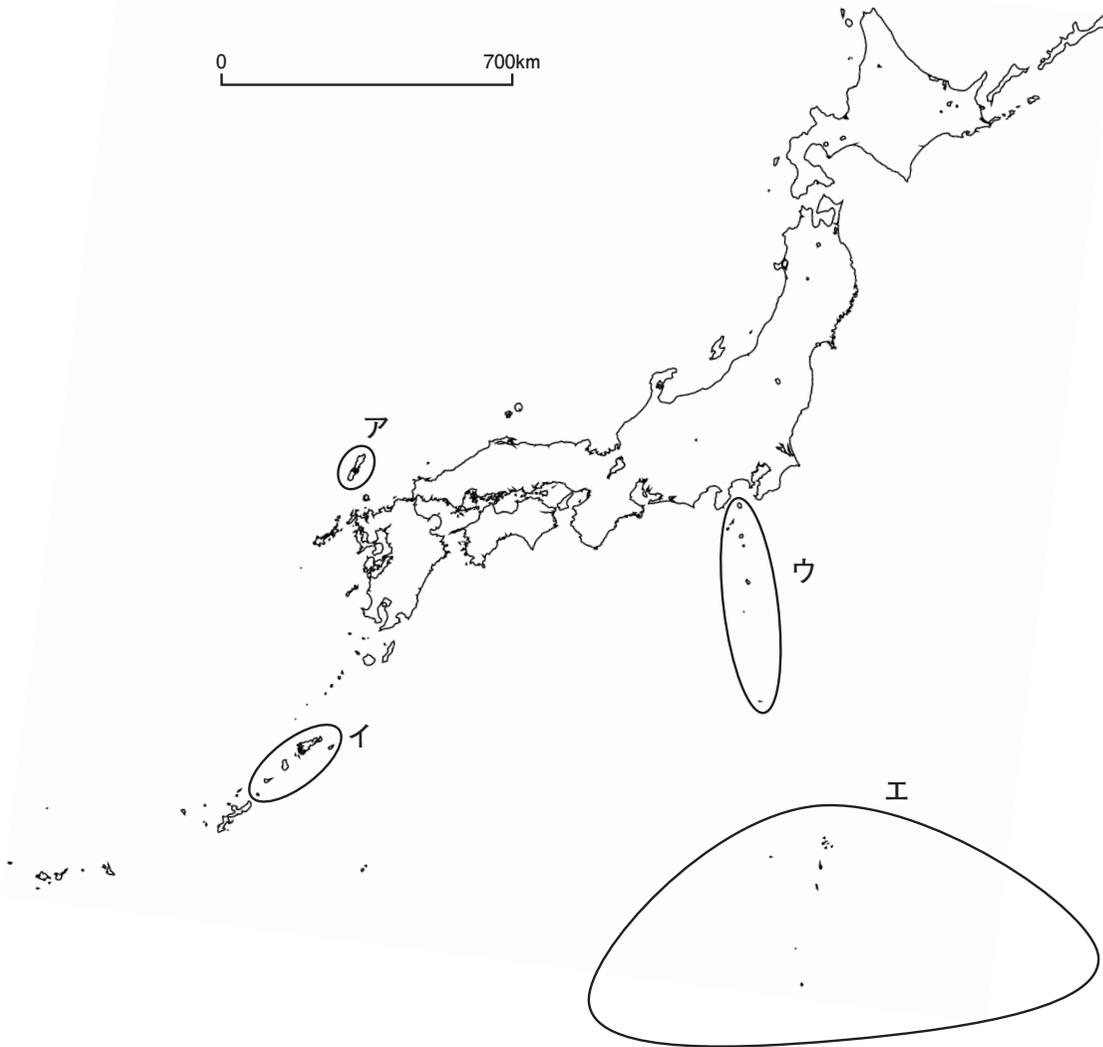
- (1) 江戸時代に、この先住民と交易する権利を幕府から認められていた藩の名前を、漢字で答えなさい。
- (2) この先住民は、あらゆるものに魂が宿ると考えて、カムイ（神）として祈りをささげ、まつりをおこなってきました。その1つである「イオマンテ」は、狩りで命をうばう、ある生き物の霊を送る儀式です。ある生き物を答えなさい。

問14 下線部㉙について、次の文章の空欄（1）（2）に入る語句を答えなさい。□内に1字とする。

2001年に中央省庁の再編がおこなわれ、1府12省庁となりました。この時、環境庁は環境省となりました。これにより、中央省庁の「庁」は（1）□□庁だけになりましたが、2007年に（1）□□庁は（1）□□省となり、「庁」はなくなりました。その後、2012年に（2）□□庁、2021年にデジタル庁が新たに置かれ、2022年の中央省庁の「庁」の数は、2つです。

問 15 下線部㊸の年にあった出来事について、次の(1)(2)の問いに答えなさい。

(1) 1972年5月15日には、その前年に結ばれた条約により、アメリカから日本へ5ページ8行目の(10)□□が返還されました。その4年前の1968年に返還された場所を含む地域を、下の地図から1つ選び、記号で答えなさい。



(2) 1972年9月29日に発表された日中共同声明により、中華人民共和国との国交が開かれました。当時の内閣総理大臣を、次のなかから選び、記号で答えなさい。

- ア. 佐藤栄作さとうえいさく イ. 田中角栄たなかかくえい ウ. 福田赳夫ふくだけお エ. 中曽根康弘なかそねやすひろ

問 16 下線部㊸は、自由民主党・日本社会党・新党さきがけの3つの政党がつくった内閣です。政党について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

- (1) 1881年につくられた、日本で最初の政党を、漢字で答えなさい。
(2) 内閣を組織している政党を、まとめて何といいますか。漢字2字で答えなさい。

問 17 波線部について、なぜ水俣病は「今も終わっていない」のでしょうか。問題文を参考にして、それに対する自分の考えとあわせて述べなさい。

解答用紙

社 会

(第1回)

問1	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
	(6)		(7)		(8)		(9)			
	(10)		(11)							()

問2	(1)	①		②	
	(2)		(3)	①	
	(3)	②			

問3	(1)		海岸	(2)	①	
	(2)	②				

問4	(1)	①		②		(2)	①			②
	(3)									()

問5	(1)	①		②		③		④	
	(2)						(3)		国会

問6	(1)								
	(2)								
	(3)								

問7	(1)					(2)		
----	-----	--	--	--	--	-----	--	--

問8	(1)		(2)		天皇	(3)	①		②
----	-----	--	-----	--	----	-----	---	--	---

問9	→	→	
----	---	---	--

問10		
-----	--	--

()

問11	(1)		(2)	
-----	-----	--	-----	--

問12	
-----	--

問13	(1)		藩	(2)	
-----	-----	--	---	-----	--

問14	(1)		(2)	
-----	-----	--	-----	--

問15	(1)		(2)	
-----	-----	--	-----	--

問16	(1)		(2)	
-----	-----	--	-----	--

問17										
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

受験番号	氏名	得点	()

